

稼ぐ力のための「知財経営」：権利保護から成長戦略の核心へ

「知財経営」は、知財を単なる法的保護の道具から、企業の収益性向上や投資家対話を支える「経営資源」へと再定義し、その実装方法を提示すること。

「知財経営」へのパラダイムシフト



日本の課題は「付加価値」と「投入力」

G7諸国に比べ新製品投入率が低く、知財を価格決定力の強化に繋げる必要があります。



価値創造と収益化の実装戦略



知財を利益に結びつけるための具体的な戦略モデル

